

論文の探し方

－教育分野の論文を中心に－

レポートや卒業論文、修士論文を作成するときには、テーマについての先行研究の調査が必要です。先行研究は学術文献に掲載されていますので、学術文献の探し方を知る必要があります。

学術文献には、「図書」と「論文」があります。

「図書」：研究の成果などを体系的にまとめた単行本。単発で出版され、通常は書店等で市販される。

「論文」：特定の研究の成果を、一定の形式に則り記述した文章。学術雑誌や研究紀要、電子ジャーナルに掲載。

研究成果の多くは、まず「論文」として発表され、「図書」として出版されるものは時間もかかり限られています。そこで、このガイドでは、教育分野を中心に、研究に必要な「論文」を探すために利用できるツールと論文の入手方法を紹介します。

1. 日本語論文を探す

○[CiNii Research](#)[国立情報学研究所]（無料サイト）

主に日本語で書かれた論文・研究データを調べる際のサイト。[23 個のデータベース](#)を横断検索できる。学術雑誌論文の書誌情報や抄録等は、分野を限らず幅広く収録。全文テキストへのリンクがあるものも多い。

[収録データベースの例]

- ・ [CiNiiArticles](#)[国立情報学研究所]学協会刊行物・大学研究紀要・国立国会図書館の雑誌記事索引データベースを収録。
- ・ [IRDB](#) [国立情報学研究所] 日本国内の学術機関リポジトリに登録されている学術雑誌論文、紀要論文、プレゼン資料、教材、研究データなどの全文を無償公開。
- ・ [KAKEN](#)[国立情報学研究所] 科学研究費による研究課題・成果情報を収録。
- ・ [医中誌 Web](#)[医学中央雑誌刊行会] 国内発行の、医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物の論文の書誌情報を収録。

2. 教育分野のデータベースを探す

教育関係の専門的な論文の中には CiNiiResearch に収録されていないものもあります。それらについては、以下のツールで補完するとよいでしょう。

○[教育研究情報データベース](#) [国立教育政策研究所] (無料サイト)

全国の教育研究所・教育センター刊行の論文、初等中等教育諸学校における実践的教育研究の主題、地方教育センター等における教職員研修講座、高校入試問題、教育学関係博士・修士学位論文題目、全国小中学校研究紀要の各データベースを一括、または個別に検索できる。

教育研究所・教育センター刊行論文には、旧教育研究論文索引検索を含む。なお、冊子(紙媒体)は『教育索引』、『教育研究論文索引』(図書館 3 階 370.3/Ko 49、一部 1 階北書架)がある。

○[新潟県教育実践研究リポジトリ](#) [上越教育大学／新潟県教育委員会] (無料サイト)

県内教育実践資料を収集・公開。現在は、新潟県立教育センター紀要類の過去分の本文を収録中。

3. 日本語論文その他

○[郷土人物／雑誌記事索引データベース](#) [新潟県立図書館] (無料サイト)

郷土人物索引データベースは、新潟県立図書館所蔵図書から新潟県出身、または新潟県に影響を与えた人物を採録した人物索引。雑誌記事索引データベースは、同図書館所蔵の新潟県関係雑誌や郷土研究雑誌に掲載の論文や記事の書誌情報を収録している。

○[法律判例文献情報](#) [第一法規] (D1-Law.com 学内限定、学外からは [VPN 接続](#)のみ)

文献編には、1982 年以降に刊行された法律関係図書、法律専門雑誌・研究紀要等、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、日本経済新聞に掲載された法律関係署名論文・対談等の文献の書誌情報を網羅的に収録。判例編には、1982 年以降に刊行された判例情報誌 26 誌に掲載された判例情報を網羅的に収録。

4. 外国語の論文を探す

○[Academic Search Premier](#) [EBSCO 社] (EBSCOhost 学内限定)

社会、人文、自然科学、医療、デザイン、コンピュータと収録範囲を幅広く網羅する、大学・学術機関向けに定評のある全文テキストのデータベース。一部、雑誌発行から一定期間全文テキストが利用できないものもある。

○[ERIC](#)【米国教育省 Educational Resources Information Center】(EBSCOhost 学内限定、[無料サイト版](#)もある)

教育学文献の基本データベース。教育学分野に必須の論文、報告書、会議

資料、行政文書の書誌情報、抄録、一部全文テキストを収録している。

なお、冊子(紙媒体)は『Research in Education』、『Resources in Education』(図書館1階東書架)がある。

○[PsycINFO](#)[米国心理学会] (EBSCOhost 学内限定)

心理学文献の必須データベース。雑誌記事、書籍、学位論文、技術報告書の書誌情報・抄録を収録している。

本学学生・職員は、学内限定のサイトを学外からも学内と同様に利用できます。
⇒図書館 HP の「[学外から電子ジャーナルを利用する方法](#)」を参照

5. 見つけた論文の入手方法

引用したり、参考にする場合は、必ず該当論文(原典)に目をとおしましう。

○見つけた論文の書誌情報をメモする。

書誌情報：論文名、論文著者名、掲載雑誌名、巻号、出版年、掲載ページ、DOI(「Digital Object Identifier」の頭文字であり、様々なコンテンツに登録される、永続的な識別子。DOIの前に「<https://doi.org/>」を付けることにより、URLとして機能)する/ジャパンリンクセンターHPより)

- ・後で参考文献リストを作成する際に必要になるので、正確にメモしましょう。
- ・CiNiiResearch や EBSCOhost には、書誌情報のダウンロード機能付きのデータがあるので使ってみましょう。転記ミス心配なく、パソコンを使った論文の管理にも便利です。
- ・論文を入手するには、巻号、出版年が大切になります。



○[全文へのリンクから入手する](#)データベースによっては、検索結果画面から全文テキストを読めるものがあります。



○[Web上の全文を探す](#)検索結果画面から全文テキストが読めなくても、Web上に公開されている電子版を探しましょう。

- ・Googleで論文名を“ ”ダブルクォーテーションでくくって検索してみる。
- ・外国語論文は、[出版物検索](#)を掲載雑誌名で検索してみる。※論文名では無く、掲載雑誌名です。
- ・Web上の電子版のURL、最終アクセス日付けも書誌情報と同様にメモしておきましょう。



○**附属図書館の冊子を探す** Web上の電子版が見つからなかったら、次に本学図書館で冊子（紙媒体）の所蔵を探す。

- ・蔵書検索(OPAC)を掲載雑誌名で検索する。※論文名では無く、掲載雑誌名で。
- ・検索結果の詳細画面で、該当巻号があるかを確認する。
- ・CiNiiResearch や EBSCOhost では、検索結果に OPAC へリンクするアイコンあり。
- ・科学研究費の報告書は、「図書」扱いとなっていることが多い。OPAC を課題や研究代表者名で検索する。

○本学図書館の所蔵が確認できたら、書架へ行く。コピーを取るか借りて読む。



○**文献複写/現物貸借を依頼する** 本学図書館に所蔵が無い場合は、他の大学等図書館からコピーまたは図書を取り寄せる。

- ・蔵書検索(OPAC)か JUEEN 認証サイトから「マイライブラリ」→「利用者サービス」→「文献複写・貸借申込み」から申し込む。
- ・雑誌は、借受けできませんので、「文献複写」（コピーのこと）になります。
- ・有料です。複写料金・送料がかかります。到着までの時間は、一般的な雑誌で1週間程度。
- ・コピーまたは図書が到着したら、料金等をメールで連絡しますので、平日9時～17時に料金を持って図書館カウンターへおいでください。

分からないことがあったら、遠慮なく図書館カウンターにおたずねください。